

## 「さちの池」きれいに

### 前橋南RC 浄化装置を設置



浄化装置を沈める会員ら

前橋南ロータリークラブ(中島博会長)は22日、前橋市の前橋公園にある「さちの池」の水質改善活動を開始した。関係者約30人が参加し、浄化装置25個を設置した。

装置は鉄と炭、腐葉

土でできており、水草や藻類を増やす効果がある。植物を増やすことで水底の泥が巻き上がるのを防ぎ、池の透明度を高める。

同クラブの会員らが池の北側に装置を沈めた。装置を共同開発し

た群馬高専名誉教授の小島昭さんとリサイクル業の石井商事(高崎市)が仕組みを説明。この日のために運び込んだ大型の浄化装置を動かしたり、水質検査を行った。

中島会長は「素晴らしい自然を未来の子どもに残したい」とあいさつ。小島さんは「砂漠化している池を尾瀬のようにしたい」と話した。池に沈めた装置は1年間管理し、効果を確かめる。